

# 令和4年度 事業報告書

## 目 次

1	障害者スポーツ大会の開催	1
2	全国障害者スポーツ大会等への選手派遣	1
3	障害者スポーツ団体の育成・拠点整備	2
4	障害者スポーツ人材の育成	3
5	障害者スポーツの普及啓発	3
6	(公財)日本パラスポーツ協会受託事業	5
7	関係機関との連携	5

※ 補足する重要事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

## 令和4年度事業の執行状況

### 1 障害者スポーツ大会の開催

#### (1) 第16回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催

＜令和4年度開催＞

開催日	競技	対象	会場	参加選手
4月30日(土)	陸上、フライングディスク	車いす	ユニバー記念競技場	42
5月13日(金)	バレーボール	精	県立障害者スポーツ交流館	20
5月14日(土)	バスケットボール	知	県立障害者スポーツ交流館	46
	バレーボール			-
5月15日(日)	水泳	身・知	三木山総合公園屋内プール	85
5月21日(土)	ボッチャ	身	県立障害者スポーツ交流館	15
5月22日(日)	ボウリング	知	神戸六甲ボウル	46
5月27日(金)	サントテーブルテニス	視	県立障害者スポーツ交流館	38
5月29日(日)	陸上競技	身・知	県立三木総合防災公園	378
	フライングディスク	身・知・精		164
	ソフトボール	知		65
	サッカー	知		136
6月3日(金)	卓球	精	県立障害者スポーツ交流館	19
6月4日(土)	卓球	身・知	県立障害者スポーツ交流館	83
				1,137

身…身体障害者／知…知的障害者／精…精神障害者／視…視覚障害者

#### (2) 兵庫ユニバーサルマラソン 2023in 赤穂海浜公園

開催日 令和5年3月12日(日)

開催場所 県立赤穂海浜公園

開催内容 ① 車いすロードレース(車いすユーザー対象)10kmのタイムレース  
 ② ユニバーサルリレー(障害の有無不問)10kmを2~5人でリレー  
 ③ パラスポーツ体験会、福祉車両展示等

参加人数 約500人(選手168 スタッフ63 ほか体験会来場多数)

### 2 全国障害者スポーツ大会等への選手派遣

#### (1) 第22回全国障害者スポーツ大会近畿地区予選会への選手派遣

全国障害者スポーツ大会に派遣する近畿ブロック代表チーム(団体競技)を決定する近畿地区予選会に兵庫県チームを派遣。

令和4年度は、兵庫県主催でソフトボール(知的)近畿地区予選会を実施。

開催日・場所 令和4年6月5日(日) 天王ダムスポーツガーデン(神戸市北区)

## 【近畿地区予選会(6月)】

競 技	主 催
車椅子バスケットボール(身体)	近畿車椅子バスケットボール連盟
バスケットボール(知的男子・女子)	神戸市
バレーボール(聴覚男子・女子)	近畿ろうあ連盟
バレーボール(知的男子・女子)	滋賀県 (R5:兵庫県予定)
バレーボール(精神)	大阪府 (R5:兵庫県予定)
グランドソフトボール(視覚)	(社福)日本盲人会連合近畿ブロック協議会
ソフトボール(知的)	兵庫県
サッカー(知的)	京都府

近畿地区連盟等がない競技は、近畿府県・政令市が持ち回りで開催

### (2) 第22回全国障害者スポーツ大会への選手派遣・育成

栃木県で開催された第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に兵庫県選手団を派遣するとともに、派遣選手の競技力向上のため合同練習会を開催。

大会期間 令和4年10月29日(土)～31日(月) 3日間  
 開催場所 栃木県宇都宮市 ほか  
 派遣人数 兵庫県選手団123名(選手69名・役員等54名)  
 成 績 メダル 金27 銀21 銅9(全67選手団中10番目)  
 新記録 陸上競技： 女子100m走  
 水 泳： 女子25m自由形、男子50m自由形、  
 男子50m平泳ぎ  
 アーチェリー： リカーブ30mダブルラウンド

### (3) 全国車いす駅伝競走大会への選手派遣

京都市で開催された「天皇杯 全国車いす駅伝競走大会」に兵庫県チームを派遣。

開催日 令和5年3月12日(日)  
 会 場 国立京都国際会館前～たけびしスタジアム京都  
 成 績 6位(全15チーム)

## 3 障害者スポーツ団体の育成・拠点整備

### (1) 競技別県大会開催支援

助成実績 24団体(1団体あたり上限9万円)[R3年度16団体]

### (2) 競技別全国大会等派遣支援

助成実績 16団体(1団体あたり上限6万円)[R3年度7団体]

### (3) 競技別団体設立支援

助成実績 0団体(1団体あたり上限5万円)[R3年度0団体]

### (4) 兵庫県障害者スポーツフェスティバル開催支援

障害の有無に関係なく、障害者スポーツを楽しむイベント等の開催費用を助成。

助成実績 10大会(1大会あたり上限4万円)[R3年度7大会]

### (5) 地域における障害者スポーツ推進拠点の整備

県立特別支援学校、企業、大学、団体等の体育施設を地域における障害者スポーツ

の拠点として活用するため、支援員(近隣の障害者スポーツ指導員等)による管理運営、活動指導等の支援を行う。

回数 107回 利用者数 2,821人

#### 4 障害者スポーツ人材の育成

##### (1) 障害者アスリートマルチサポート事業の実施

専門的指導者の技術指導、栄養学等の講座、用具メンテナンスやリハビリの指導、記録会、一般スポーツ団体との交流等、多面的な支援を行うことにより障害者アスリートの総合的な競技力向上を図るとともに、一般競技者と双方向の交流によるパラスポーツへの参画者の増大を目指す。

- ・競技指導者による専門的技術指導を実施。 29回 [前年度30回]  
実施競技 陸上競技/水泳/卓球/アーチェリー/ボッチャ
- ・一般スポーツ団体との交流、記録会、競技会 9回 [前年度9回]

##### (2) 兵庫県障害者スポーツ指導者養成講習会の開催

地域における障害者スポーツ指導者養成のため、公益財団法人 日本パラスポーツ協会公認「初級障がい者スポーツ指導員」の養成講習会を開催する。

受講資格 県内に居住又は勤務(在学)する18歳以上の者

日程 講義：令和5年1月9日(月)、14日(土)、21日(土)  
実技：令和5年1月22日(日)

会場 兵庫県民会館(神戸市中央区)/障害者スポーツ交流館(神戸市西区)

受講者数 46人 [前年度39人]

##### (3) 審判員等養成講習会の開催

審判員や指導者が不足する競技の審判員等を養成するため、競技団体と合同で審判員等養成講習会を開催する。

- ・ふうせんバレー審判員等養成講習会(日パラ協受託事業)  
開催日 4回シリーズ(7/13, 8/11, 9/17, 10/15)  
受講者 14名

#### 5 障害者スポーツの普及啓発

##### (1) パラスポーツ王国2022の開催

障害の有無や程度に関係なく障害者スポーツに親しむことのできる参加型のイベントを開催。(神戸市との共同開催)

開催日 令和4年11月3日(木・祝)

開催場所 しあわせの村(神戸市北区)

内容 ・障害者スポーツ18競技の体験会  
・青空市場(県立特別支援学校高等部による作品展示販売会)

来場者数 のべ3,510人

## (2) 障害者スポーツ出前講座の実施

小中学校、企業、福祉団体等において、障害者スポーツの出前講座を実施し、障害者スポーツへの理解・参画を促す。

実施回数 16回 参加人数 1,115人 [R3年度 48回 3,196人]

## (3) パラスポーツ体験会の実施

スポーツにふれる機会に乏しい障害児向けの体験会を実施し、スポーツの楽しさを体感しスポーツを始めるきっかけとすることで、障害児の社会参加促進や競技の裾野拡大を図る。

開催内容 競技用車いす（レーサー）体験会

## (4) スポーツ協会広報誌の発行

当協会が実施する大会等の情報を中心に障害者スポーツ関連の話題を掲載した広報誌を発行し、各都道府県・県内各市町・関係団体・障害者スポーツ指導員等に配布。  
(年2回発行 各約1,500部)

## (5) パラリンピック写真展・障害者スポーツ絵画展の開催

小中学校・施設等において写真展・絵画展を実施することにより、障害者スポーツへの理解を促す。

写真展 実施回数 11回 [R3年度 11回]

絵画展 実施回数 2回

## (6) 「スペシャルオリンピックス支援・ひょうごトーチラン」の実施 【中止】

## (7) 兵庫県障害者スポーツ功労賞、特別優秀選手賞、優秀選手賞の贈呈

障害者スポーツの振興に功労のあった者又は団体、その他広く障害者の模範となった者又は団体を表彰してその功績を顕彰する。

受賞者 兵庫県障害者スポーツ功労賞 3人 [R3年度 4人]

兵庫県スポーツ優秀選手賞 40人と1団体 [R3年度 37人]

兵庫県障害者スポーツ特別優秀選手賞 3人 [R3年度 2人]

兵庫県障害者スポーツ優秀選手賞 71人と1団体 [R3年度 23人]

表彰式 令和5年2月14日(火) 神戸常盤アリーナ (神戸市長田区)

## (8) 国際大会出場選手への激励金の贈呈

障害者スポーツの振興と県民に対する理解促進を図るため、国際大会に出場する選手の表敬訪問及び激励金の贈呈を実施する。

対象大会 パラリンピック (5万円)、

デフリンピック、スペシャルオリンピックス世界大会、アジアパラ競技大会 (3万円)

その他 理事長が認める大会

R4実績 第24回夏季デフリンピック (ブラジル) 出場選手 3人

## 6 (公財)日本パラスポーツ協会受託事業

- ①「初級障がい者スポーツ指導員養成講習会」(再掲)
- ②「地域における障がい者スポーツの振興事業」
  - ・審判員等養成講習会(ふうせんバレー)(再掲)
  - ・スポーツ教室(タンデムサイクリング)
- ③「障害者スポーツ環境の構築支援事業」(年度中新規)
  - ・障害者スポーツ用具(競技用車いす、シッティングバレー用具等)を購入し体験会等に活用

## 7 関係機関との連携

### (1) 障害者スポーツ応援協定による取組

大学や企業、団体等との間で「障害者スポーツ応援協定」を締結し、練習場所の提供やボランティア派遣等、様々な形での障害者スポーツへの参画・支援を推進する。

協定締結団体 89 団体 (大学等 20、企業 58、団体 11)

### (2) 障害者スポーツネットひょうごとの連携

県内の障害者スポーツ関係団体・施設等を構成員とするネットワーク組織である「障害者スポーツネットひょうご」に参画

### (3) ひょうご障害者スポーツ指導者協議会との連携

地域で活動する指導者で構成する「ひょうご障害者スポーツ指導者協議会」の一層の活性化を図り、県内障害者スポーツの振興に資するため、指導者協議会との密接な連携協力のもと、各種大会の開催、全国障害者スポーツ大会への選手派遣等を行う。

### (4) スポーツクラブ 21 ひょうごとの連携

県内全小学校区に設置されている地域スポーツクラブ「SC21 ひょうご」と連携し、地域での障害者スポーツへの取組を促進する。

R 4 実績 12 市町で SC21 のスポーツ指導員対象のセミナーを実施

### (5) 神戸世界パラ陸上、ワールドマスターズゲームズ関西主催団体との連携

新型コロナ禍の影響により実施が延期されている両大会の開催に向け、各主催団体や関係団体との連携・協力を進める。

### (6) 人権啓発協会との連携

パラスポーツを通じた人権啓発を実施

ひょうご・ヒューマンフェスティバル 2022in ひめじ (R4. 8. 28 姫路市)

### (7) 日本レクリエーション協会との連携

パラスポーツの啓発イベントを出展

第 76 回 全国レクリエーション大会 2022 ひょうご (R4. 9. 18 姫路市ほか)

## **(参考) 財政基盤の強化**

### **(1) 賛助会員の募集**

賛助会費 R4 : 305,170 円 (R3 : 475,000 円)

### **(2) 協賛企業の開拓**

のじぎく大会協賛金 R4 : 449,680 円 (R3 : 440,000 円)

一般寄付 R4 : 2,100,000 円 (R3 : 100,000 円)

### **(3) 障害者スポーツ支援自動販売機の設置**

売上金の一部が当協会に寄附される障害者スポーツ支援自動販売機設置台数の増加を推進。 設置台数 : 61 台 (R3 : 57 台)